

各研究科の特徴&先輩の声

先輩の声は二次元バーコードから！



創発科学研究科

異分野の融合によって、新たな知見と創造に繋がる研究を目指します。そのため、文系と理系の教員が融合した教育体制を組んでいるのが特徴。教育学、法学、経済学、工学、そして全国的にも珍しい危機管理学または学術の6つの学位が取得できます。

理系分野の研究成果を
社会貢献に繋げたい



地域マネジメント研究科

経営系の科目にくわえ、地域公共系の科目を履修できるのがポイント。扱うテーマには人事制度や人材育成、マーケティング、効果的な情報発信方法、自治会のあり方などがあり、民間企業の方以外に自治体の方や教員、医療従事者も集まっています。

リスキリングで職場の
組織活性化を実現したい



教育学研究科

在籍者のほとんどが、現職の教員。学校が抱える諸問題をどう解決するかを議論したりと、個々の授業力を高めたり、現場で役立つ実践的なプログラムが充実しています。職場を長期間離れることが困難な方向けに、通学期間を調整できる制度を用意しています。

ICTを活用して英語の
楽しさを伝えたい



医学系研究科

少子化や人口減少など、これから社会が直面する諸問題に臨機応変に対応できる能力や人間力を養うトレーニングを強化し、地域で活躍する医療人材を輩出することを目指します。子育て世代が多いことに配慮し、オンデマンド講義を拡充しています。

生涯学習で理論の裏付け
ある実践を実現したい



農学研究科

農業分野にとどまらず、食料全体に関わる産業や製薬、化学メーカーなど、幅広い産業を支える最先端の研究を行います。学部からの直接進学者と約10か国からやってきた留学生も学んでおり、多様性のある交流が生まれているのも特徴のひとつです。

人と動物の関係を学び直して
社会に役立ちたい



あなただけの『学びの旬』を逃さないで

大学院で学ぶ社会人の目的は、実にさまざま。キャリアチェンジしたいという方、数年働いたけれど、もっと専門性を高めたいという方、もともと学部生の時に大学院に進学するかどうかを迷っていたという方などがいて、世代も20代から60代まで、幅広い層の方が学んでいます。社会人の方はご自身の業務をお持ちですが、大学院での学びを通して、

これまでの自分の業務やキャリアを客観的に見つめることで、新しい観点からスキルを身につけられるようになります。ずっと同じ場所働いていると、どうしても視野が狭くなってしまうますが、職場からも家庭からも離れ、普段とは違う人々といっしょに学ぶことで、物事を俯瞰で見られるようになるのです。Reスキル、すなわち「スキルを磨き直しましょう」とは謳っているものの「物事の見方を身につける」という要素のほうが、大学院の学びにおいては大きいかもしれません。新たな自分と出合い、

未来への扉を開くための第一歩を踏み出しましょう。みなさんはこれまでの社会人経験のなかで「もっとスキルを磨きたい」「自分のキャリアを見直したい」と思ったことはありませんでしたか？ 私たちは、その瞬間こそが、その人にとっての『学びの旬』だと考えています。それは特定の業種や世代に現れるものではなく、誰でも降りてくるといいうわけでもありません。だからこそ何かを「変えたい」と思ったらすぐに、私たちに相談をいただきたいです。まだ具体的にどんな研究がしたいか決まってい

ないという方も大丈夫。まずは私たちが職場の状況、どういうことに困っているか、どういうことに関心があるのかを丁寧にヒアリングさせていただきます。最終的に先生にお繋ぎします。それぞれの学科に、その学科のことを知り尽くしたコーディネーターが在籍しているので、そこも連携を取りながら最適な先生をお探しします。いきなり対面はハードルが高いという方は、メールベースのご相談でもかまいません。あなたの「新しい世界に出会いたい」という気持ちを大切にしながら、しっかりと支援します。

人生の景色を変えたい 社会人をサポート

人生100年時代と言われる今、生涯にわたって意欲的に学び続け、社会で活躍する人材が求められています。社会人のスキルアップと聞くと、会社で用意した研修を受けたり、セミナーに通ったりすることが思い浮かぶかもしれませんが、しかしそこで身につくのは、即効性はあるものの使用期限が限られたスキルです。

長期的に使えるスキルを身につけるにはどうすればいいか、自分のキャリアをどうマネジメントするべきか。そんな課題を抱える社会人を対象に、香川大では2024年4月にリカリススキル教学センターを設置しました。リカリススキルとは「キャリアやスキルを再構築しましょう」という意味の造語。主な業務は、大学院進学を希望する社会人と本学のマッチング支援です。社会人と大学院を繋ぐ架け橋となり、新たな学びに挑戦する方々を全力でサポートします。

リカリススキル教学センターは
大学院進学を目指す
社会人の方を応援しています



副学長
(教育改革・教員評価・特命担当)
リカリススキル教学センター長

おがた なおゆき
小方 直幸



大学院での学びのポイント3つ

01 刺激を受け続ける環境

大学院には、留学生や学部から進学してくる学生も在籍しています。さまざまなバックグラウンドをもった方と共に学ぶことで、自分の新しい可能性に気づけたり、新しい役割を経験できたりします。



02 職場・家庭と両立可能

社会人にとって一番の課題は、時間のマネジメント。授業や教授からの指導時間については個別に便宜を図っているの、気軽に相談してください。オンラインで聴講できる授業や、好きな時間に好きなだけ視聴できるオンデマンド講義も用意しています。



03 新しい仕事に繋がる

卒業生からは学位をもっていることで、所属している会社以外の業務の依頼がくるようになった。転職する時に、大学院で培ったネットワークが役立った」というお声を頂戴しています。



公式キャラクター リキャリンに込めた想い

注目してほしいのは、身につけているマント。普段、地上で生活しているリスがマントを使って空に飛び立てば、それまで知らなかった新しい世界を知ることができますよね。それと同様に、社会人の皆さんにも知らない世界に飛び込み、自分の新たな可能性や役割を見出してほしい。そんな想いを込めました。因みに帽子は、学位を表しています。



公式キャラクター
リキャリン

社会人の
あなたに

リカリススキルで 学びの第一歩を踏み出そう！

詳しくは
動画をチェック！

